

# 株式会社 伊藤塗工部さま サステナビリティ経営への取組み



北洋銀行 ソリューション部

北海道共創パートナーズ コンサルティング事業部



伊藤塗工部さまが設定した目標・KPIは順調に進捗しています。

経済面の目標として設定された「都市・インフラ構築への貢献」では、営業力の向上および受注可能量の拡大を視野に入れた社内体制の強化を図り、企業理念である「社会の財産を守り、明るい生活空間を創る。」の実現をめざしていることを確認しています。

環境面の目標として設定された「脱炭素社会の実現と廃棄物減量への貢献」では、脱炭素経営の実装化に向けた取り組みを着実に進め、事業活動と環境負荷低減の両面を意識した取り組みによって、カーボンニュートラル社会に貢献していることを確認しています。

社会面の目標として設定された「新たな雇用創出と役職員のウェルビーイング実現」では、Web媒体を活用した採用手法の導入や、人材イベントへの積極的な参加を通して、塗装業を周知しながら、採用活動を実施していることを確認しております。また、社員の健康に対しても高い関心を有し、健康の維持増進のための取り組みを強化していることを確認しています。

今後も、目標・KPIの達成に向けた企業活動による、インパクトの創出が期待されます。

## 環境

### SDGs達成とインパクトへの取組み

- 当社は、省エネルギー設備導入や環境に配慮した施工によって、地球環境と地域環境を意識した企業経営を行っております。特に塗装に供されず廃棄される「廃塗料」のリユースや、減量について、高い志を持って取り組んでいることを確認しております。
- 今後は、温室効果ガス排出量の可視化に取り組み、脱炭素社会の実現に向け、より意欲的に挑戦する意向を確認しております。



インパクト	取組内容	KPI実績	KPI目標
● 脱炭素社会の実現と廃棄物減量への貢献	脱炭素社会の実現に向け、温室効果ガス排出量の具体的な削減計画を設定し、削減行動を行う	<p>【2024年度実績】 (a) - (b) 25.0% (4台/16台)</p>	<p>(a)2025年度までに温室効果ガスの排出量の可視化を行ったうえ、以降は削減計画を策定のうえ具体的な削減施策を進める (b)2025年度以降に導入/更新する新車の営業用車両をすべてBEV・PHEV・HEVなどの低燃費車両とし、2030年度までに80%以上にする (目標設定時の低燃費車両保有台数4台/16台)</p>
	廃棄量を可視化した上でリユース等の対策の徹底により、塗装工事等の過程で発生する「廃塗料」を減量する	<p>【2024年度実績】 -</p>	2025年度までに「廃塗料」の廃棄量可視化（総量/原単位）を行ったうえ、毎年度原単位の廃棄量を削減していく



## 経済

- 当社は、橋梁塗装工事等の大型公共工事のみならず、建築塗装工事や金属部材焼付塗装、マンション修繕、住宅リフォーム等、他の事業ポートフォリオを有し、都市・インフラ構築に向けて多角的に取り組んでおります。
- 今後も、人員増強をはじめとした社内体制の強化に努め、お取引先との信頼関係確立、受注キャパシティの向上により、社会・地域の持続可能性向上に貢献する意向を確認しております。



インパクト	取組内容	KPI実績	KPI目標
● 都市・インフラ構築への貢献	企業理念の「社会の財産を守り、明るい生活空間を創る。」の実現に資する各事業の成長を続け、豊かな都市やインフラの構築に貢献していく	<p>【2024年度実績】 売上高13億円</p>	2030年度までに売上高を16億円以上にする (直近5年平均売上高13.7億円)

## 社会

- 業界的に人手不足の傾向が強まる中、塗装業の魅力を周知しつつ、採用活動のチャネルを拡充しながら、人材採用に積極的に取り組んでいることを確認しております。
- 働きやすい環境の整備という観点からは、賃金の引き上げのみならず、社員の健康面への配慮等、役職員の生活の質向上を目指して、前向きに取り組んでいることを確認しております。
- 今後も、企業活動の持続可能性向上に向けた取り組みを、積極的に行う意向を確認しております。



インパクト	取組内容	KPI実績	KPI目標
● 新たな雇用創出と役職員のウェルビーイング実現	インフレに負けない賃金上昇や健康経営の取り組みを通じて、新たな雇用の創出と役職員のウェルビーイング実現に貢献する	<p>【2024年度実績】 (a) 54名 (b) 随時賃上げ実施 (c) -</p>	<p>(a)2030年度までに従業員数を60人以上とする (2024年4月実績55人) (b)2024年度以降、物価上昇率を上回る賃金上昇を継続していく (c)2026年度までに経済産業省「健康経営優良法人」認証を取得し、以降継続する</p>

